



消防署の概要				南島原市消防団の概要 団長 石川 昭三 平成20年1月5日現在							
名 称	職員数	管 轄 区 域 ・ 所 有 車 両		地区団	地区団長	定 数	団員数	分団数	ポンプ車	積載車	
南 島 原 消 防 署	21	有家町、西有家町 ポンプ車1、高規格救急車1、 広報車1、救助工作車1		深 江	大山 秀孝	168	168	8	8	—	
布 津 分 署	14	深江町、布津町 ポンプ車1、高規格救急車1、 広報車1		布 津	大橋 弘太	130	130	4	3	—	
有 馬 分 署	14	北有馬町、南有馬町 水槽付ポンプ車1、高規格救急車1、 広報車1		有 家	佐藤 勝秀	250	250	8	2	6	
口 之 津 分 署	16	口之津町、加津佐町 ポンプ車1、高規格救急車1、 広報車1		西有家	石川 昭三	241	234	8	2	7	
				北有馬	柘植 太一	150	146	8	—	7	
				南有馬	山口 俊一	154	152	8	1	6	
				口之津	七條萬八郎	150	147	5	2	3	
				加津佐	高見 政光	100	98	2	2	4	
				南 島 原 市 合 計		1,343	1,325	51	20	33	



深江川での放水訓練



今年一年の防火・防災を誓い、消防関係者の士気を高め、市民の皆さんに防火意識を深めてもらうための消防出初め式が、1月5日(土)深江町内で開催されました。

深江中学校で行われた式典では、まず、多年にわたる功績をたたえる消防庁長官表彰や消防協会長表彰などが行われ、元団員を含め約400人が表彰されました。

被表彰者を代表し元布津地区団長の松崎強さんは、「身に余る光栄です。愛する南島原市に根を下ろし、伝統ある消防団では先輩の厳しいながらも温かい指導をいただきま



した」と感謝の言葉で応えました。

式辞の中で松島市長は「郷土愛護の崇高な消防精神と強い責任感のもと、市民の生命と財産を守るため、日夜献身的な活動が続けられておりますことにに対し、敬意と感謝の意を表すものであります。消防人としての高い誇りと、その職務の重要性を深く認識し、あらゆる災害に即応できる心身の鍛錬に努めていただき、市民の厚い信頼と期待に応えていただきたい」と消防団に期待を寄せました。

また、来賓として出席した藤井副知事は祝辞の中で「日頃からの多忙なお仕事のかたわら、地域住民の生命や財産を守るため、多大なご尽力を賜り心から感謝申し上げます。国や県では、将来の消防防災体制の充実強化を見据え、離島・半島地域の実情を踏まえながら、消防の広域化につ



いて協議しています」と話しました。

石川昭三団長は「我々は関係機関との連携のもと、いざというときの防災体制の整備を充実させるとともに、団員諸君はこれまで以上に消防技術の錬磨に精励され、一人一人が南島原市消防団の団員であることを誇りとし、崇高なる消防精神に支えられた強い信頼と団結を築かれていくことを希望いたします」と決意を新たにしました。

式典終了後は消防パレードがあり、深江町内の幼稚園児による「ちびっこ消防隊」が先導しました。子どもたちが観閲した市長や関係者に対し「火遊びはしません」と元氣よく誓うと、沿道の観客からは大きな拍手が起りました。

パレード終了後、深江川河口付近で放水訓練があり、色とりどりの放水線が新春の空を彩りました。



「振り込め詐欺(恐喝)」にご注意ください



「振り込め詐欺」は、全国各地で発生し、本県でも特に平成15年11月ごろから連続して発生しています。

犯行は、東京都を始めとする首都圏を中心として行われ、それに対し、被害は本県を含む全国にわたるといった構図となっています。

警察でも「振り込め詐欺」の被害防止のため、被疑者の検挙はもとより、自治会、老人クラブと連携した防犯教室、銀行等金融機関に対する被害防止の働きかけなど各種防止対策を実施していますが、最近では、犯人グループもさまざまな手口で、巧妙化・悪質化しており、被害額も多額になってきています。ちょっとしたすきをつく犯行ですので、日ごろから十分注意してください。

被害に遭わないために

うまい融資話には乗らない

- ・相手から融資を受ける前に、保証金や預託金としての現金振り込みの要求には応じない。

すぐに現金を振り込まない

- ・脅迫めいた言動があっても、動揺してすぐにお金を振り込まない。
- ・お金を振り込む前に家族や警察に相談する。

複数の家族に連絡を

- ・電話を切ったら、本人だけでなく、複数の家族に連絡を！



振り込め詐欺の種類

オレオレ詐欺

親族、警察官、弁護士などを装い電話をかけ、交通事故の示談金やトラブルなどの和解金名目で現金を要求し、預貯金口座に振り込ませ騙し取るものです。

架空請求詐欺

不特定多数の者に対して、ハガキ、FAXやインターネットを利用し、架空の事実を口実として料金を請求し騙し取るものです。

融資保証金詐欺

ダイレクトメール、電話や雑誌(週刊誌)などで融資客を勧誘し、融資を申し込んできた客に対し、保証金や手数料などの名目で現金を騙し取るものです。